大府かわら版



9月議会

2025年度 一般会計

決算ここが問題

日本共産党・久永かずえ市議　本会議で質疑

9月定例市議会・開会初日（8月25日）の本会議。日本共産党の久永かずえ市議は、2025（令和7）年度の一般会計決算について、自身が所属する厚生文教委員会の所管以外の諸問題で質問しました。何回かに分けて報告していきます。

公園整備事業
住民の思いに添っているか

●久永市議の質問…公園は、市民が実際にそこでひとときを過ごすとともに、ウォーキング等の人々が途中で立ち寄る場所にもなる。トイレや木陰、ベンチの整備が必要だが、未整備の公園の改善策はどう検討されたか？

▼市の答弁…令和7年度は（トイレ未整備の）川池公園にベンチ4基を設置。高見公園では日陰確保のため、老朽化した藤棚をパーゴラ（柱と梁を組んだ日よけ用の棚状の構造物）に更新。向畑公園ではパーゴラに藤を植栽した。トイレ単独の設置はしていない。

●質問…川池公園にはトイレ整備の要望もあるが、設置できない理由は？設置条件が整わないのなら、災害時にも利用できる水が循環するトイレを整備すれば通常時も利用できる。そういう観点での議論はされたか？

▼答弁…川池公園は、浸水公園で大雨が降ったときには水没するため、トイレが設置できない。災害時につも状況が違う。色々なニーズもあるため、トイレが必要か検討、議しながら、住民の不安を払拭すように進めていきたい。



土地区画整理事業
住民の納得を尽くしているか

●久永市議の質問…県と土地区画整理事業組合が進めるが、大府市として市民の苦情や不安などをどう把握してきたのか。

▼市の答弁…住民の苦情や不安は、窓口や電話連絡、組合及び組合運営の請負者であるコンサルタントからの報告等で把握している。組合に対する説明・協議の要求は、組合が開催する役員会、三役会などの定例会議を通じて協議している。

●質問…住民の納得は得られているのか。議員に「困っている」と相談が入るのは何故か。

▼答弁…市としてご理解を得たくても、個人的な理由ということもあって内容はばらばらで、その都度ご理解を得ていく必要がある。解決のため区画整理組合と協議していく。

●質問…横根平子区画整理事業が進まない理由は何か。

▼市の答弁…横根平子地区は丘陵地で、施工のために区域内の土砂の移動・調整が難航したこと、また、権利者協議に時間を要して遅延した。

●質問…横根平子地区は森を開発した。土地が売れなかった場合、市はどう責任を果すのか。

▼市の答弁…当然、区画整理組合が主体で動いている。土地については売れる可能性も、売れないということもある。組合にもしっかりPRするように指示しており、売れるように努力していきたい。

JR新駅建設計画
なにか進展したのか

●久永市議の質問…大府市はJRに対して、令和7年度はどのようなアピールを行ったか。

▼市の答弁…循環バスの路線改正や共和駅東自転車駐車場の整備など、利用者の増加につながる市の取組について状況提供を行った。

●質問…JRとの協議の中で、新駅建設計画にはどのような進展があったのか。

▼答弁…具体的な進展はなかった。



↑ JR「新駅」へロータリーは作ったが…（写真は東側）

相談はお気軽に声かけください



生活相談　日常生活の困りごとについてご相談ください。

予約制で弁護士が対応　**法律相談**

10月21日(水)午後6時～　(無料)

お急ぎの方も、まずは久永議員へ

久永かずえ 携帯電話 **090-1758-3521**